

赤ちゃんから高齢者まで やさしさとかかりやすさをめざして

公益社団法人
北海道勤労者医療協会
勤医協札幌病院

広報誌

2017.10

19



在宅診療部

眼科医長
八瀬 浩貴

内科医
長谷川 昭一

副院長
佐藤 健太

皮膚科医
飯豊 深雪

保健師
佐藤 愛

運転手
山田 勝美

内科医
佐藤 克哉

内科医長
大久保 彩織

看護師長
岡本 摂子

看護師
上山 春枝

看護師
賀川 ひふみ

内科医
野村 一葉

在宅診療部 部長
澁谷 直道

入院・外来・在宅と切れ目ない医療を提供する勤医協札幌病院

多職種連携の在宅医療で 住み慣れた自宅で心豊かな生活を

勤医協札幌病院 在宅医療のご案内

入院・外来・在宅と切れ目ない医療を提供する勤医協札幌病院

勤医協札幌病院
(白石区唯一の在宅療養支援病院)

多職種連携の在宅医療で 住み慣れた自宅で 心豊かな生活を

勤医協札幌病院では開院以来50年にわたり、在宅医療を継続しています。「地域に根ざし、保健予防から在宅医療まで、無差別・平等の医療を実践」という方針を第一に掲げ、「人生を豊かに過ごすための医療」を近隣の医療機関や介護事業所と連携しながら包括的に提供しています。

近隣の8つの在宅療養支援診療所と一緒に「連携型の機能強化型在宅療養支援診療所(病院)」を届け出て、充実した在宅医療の提供を目指しています

- 患者さんが安心して療養生活を送ることができるよう訪問診療を継続。急性増悪時などには24時間対応し、必要に応じて往診が可能な体制を確保しています。
- 訪問看護ステーションとの連携で24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保し、検査や入院が必要になった場合には受け入れる体制があります。
- 在宅での看取りにも対応しています。

在宅医療

訪問診療

契約に基づいて、計画的・**定期的に**訪問し診療します



往診

患者さん(家族)の求めに応じて**臨時で**自宅に伺い診療します



通常の訪問診療では、体調や食事、睡眠などについて話を聞いた後、血圧測定や聴診などの診察をしたり、胃ろうやカテーテルなどの医療処置を行います



医師と看護師が
2人でチームを組んで
患者さん宅を訪問します



患者さんの人生を豊かにするために 訪問診療という側面から支援します



在宅診療部 部長

渋谷 直道
しぶや なおみち

1979年 北海道大学卒

【資格】

気管支鏡専門医

日本医師会認定産業医

ICD認定医

ケアマネジャー

認知症ケア専門士

認知症サポート医

在宅でできる医療は 日々進歩しています

多くの病院では少し前まで「治らない病気を最期まで入院で治療する医療」が行われており、「在宅医療では何もできない」という誤解が医療者にも患者さんにもありました。最近では在宅でできる医療も増え、ケアの体制も充実してきました。

勤医協札幌病院は在宅療養支援病院（機能強化型・複数連携）として、近隣の8つの在宅療養支援診療所や勤医協中央病院と連携しながら、多職種協働による24時間365日体制の在宅医療を提供しています。在宅診療部では、医師と看護師2人1組のチームで自宅を訪問して診療を行い、登録患者さん約200人の「日常のあたりまえな暮らし」を支えています。また、要望があれば眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科の往診も行っています。

情報共有をスムーズにした ネットワークシステム

訪問診療先で医師は診察をしながら、勤医協札幌病院の電子カルテシステムにつながり

患者さんから学んだ私の「在宅医療」

30年以上にわたり在宅医療に携わっています。高齢者の訪問診療では一般的なガイドラインやエビデンスはあまり当てはまりません。患者さんの病態や背景、思いなどは一人一人違いますし、言葉や行動には生活と人生に裏打ちされた意味があります。「ああ、そうだったのか」と毎日が学びの連続です。勝手な先入観や既存概念で相手を捉えずに、ありのまま受け止めることを大切にしています。病院は病気を治すための場所ですから、当然治療が最優先になります。在宅医療は患者さんと家族に向き合いながら、人生を豊かにするために医療者として何ができるかを探ります。医療の本質を問い続ける仕事にやりがいを感じています。

たノートパソコンに患者さんの全身状態や診療内容、治療方針などを入力（カルテ記載）します。診察が終わったら、その場でプリントし、患者さんが所有する「訪問診療記録ファイル」につづります。このファイルには服薬情報や検査結果も含まれ、ケアマネジャーや訪問看護師などとの情報共有ツールにもなっています。医療と介護の各専門職の迅速な情報共有と連携が、患者さんや家族の変化に応じた勤医協札幌病院の柔軟な在宅医療の継続につながっています。



診療情報は訪問先で、ネットワークにつながったパソコンから電子カルテに入力します



在宅診療部
看護師長

岡本 摂子
おかもと せつこ

訪問診療 看護師の役割



円滑な
コミュニケーションで
多職種連携を支えます

患者さんや家族と信頼関係を築くことを重視しながら、患者さんがこれまでどう生きてきて、これからどう生活していきたいかを日常の訪問診療時につかみ取るようにしています。患者さんにとっての「あたりまえな暮らし」を支援するために、医師や専門スタッフと相談しながら、必要な医療サービスを見極めて提案し、訪問看護やデイサービスなどの外部関係機関と迅速に連携し対応しています。

在宅医療を 地域で支えるために

地域の在宅医と
主要な病院との連携を強化しています

在宅医療には、訪問診療を行う医療機関だけではなく、急性増悪時の入院など、在宅医療をバックアップする病院との連携が欠かせません。

白石区と豊平区では、在宅医同士の連携に加え、在宅医療を行う医師とそれを支援する病院医師との間で定期的に懇談会を開催して、情報交換や対応改善、連携強化などに取り組み、地域全体の在宅医療の充実を目指しています。



勤医協札幌病院 在宅医療のご案内

住み慣れた地域
住み慣れた自宅で
診療が受けられます



当院では契約された患者さんの内科・眼科・皮膚科・耳鼻咽喉科の訪問診療と往診を行っています。患者さんのご自宅をはじめ、グループホームや高齢者住宅へも伺います。

訪問対象となる方

- 寝たきりなど体が不自由で通院できない方
- 認知症で通院が困難な方
- 車や協力者など通院の手段がない方
- 胃ろう・カテーテルなど医療処置が必要な方
- 病院退院後に在宅で療養を続ける方
- 在宅で最期（看取り）を希望する方

訪問診療開始までの流れ

- 1 電話で相談・申し込み
- 2 看護師が訪問・契約
- 3 初回訪問日決定・診療計画
- 4 訪問診療開始



訪問対象地域

白石区、豊平区、中央区、東区で、当院から2km以内を目安としています。



内科

定期的な診察・療養相談、薬の処方、注射、血液検査、必要な治療などを行います。胃ろう・在宅酸素・中心静脈栄養・導尿などの管理や療養援助も行っています。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|---|---|---|---|---|
| 午前 | ● | ● | ● | ● | ● |
| 午後 | ● | ● | — | ● | ● |

【医師】 澁谷 直道、長谷川 昭一、ほか内科医6人



皮膚科

褥瘡や水虫、乾燥性皮膚炎で軟膏処置が必要な方、爪が硬く爪切りができなくなった方などへの診療を行っています。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|---|---|---|---|---|
| 午前 | — | — | ● | ● | ● |
| 午後 | — | — | — | — | — |

※現在、新規受け付けを休止しています

【医師】 飯豊 深雪



終末期医療

訪問看護ステーションとの連携で、最期まで患者さんの療養を支えます。看取りの不安を抱えるご家族にも寄り添い支援します。



眼科

慢性結膜炎での点眼治療、逆さまつげの抜去、白内障で術後が落ち着いている方への診療などを行っています。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|---|---|-----------|---------|---|
| 午前 | — | — | ● 第2・4 | — | — |
| 午後 | — | — | — | ● 第3 | — |

【医師】 八瀬 浩貴、田内 慎吾



耳鼻咽喉科

耳垢栓塞や耳漏の治療、嚥下評価などを行っています。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|---|-----------|---|---|---|
| 午前 | — | ● 第2・4 | — | — | — |
| 午後 | — | — | — | — | — |

【医師】 白取 謙一

在宅医療にかかる費用

(月2回訪問診療+24時間対応)

ご自宅

利用料金 6,270～7,070円/月
(1割負担の場合)

居宅療養管理指導料 584円/月

グループホーム・高齢者住宅など

利用料金 1,710～5,570円/月
(1割負担の場合)

居宅療養管理指導料 524円/月

※臨時往診や胃ろう、中心静脈栄養、在宅酸素などの管理には別途料金がかかります。※医療費の減額または免除を行う制度「無料・低額診療」を実施しています。医療費の心配のある方はご相談ください。

在宅医療のご相談は… 在宅診療部 TEL 011-820-1224 (直通) FAX 011-820-1226

- 地下鉄東西線「菊水駅」1番出口から徒歩3分
- 勤医協中央病院との連携バス運行

勤医協札幌病院

〒003-8510 札幌市白石区菊水4条1丁目9-22

☎011-811-2246 FAX 011-820-1245

E-mail satu-soumu@kin-ikyo.jp

ホームページ <http://www.satsubyo.com/>

※ホームページがリニューアル! スマートフォン、タブレットでも快適にご覧いただけます



病床数 105床

【診療科目】 内科、外科、整形外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、労働衛生科、神経科・心療内科、麻酔科（林 泉）

【専門外来】 総合外来、循環器外来、呼吸器外来、腎臓外来、糖尿病・内分泌外来、リウマチ・膠原病外来、高齢者外来、禁煙外来、ロービジョン外来、アスベスト外来

【健康診断】 特定健康診断、後期高齢者健康診断、各種がん検診、企業健康診断、人間ドック

【関連施設】 勤医協菊水こども診療所（小児科）

基本理念

1. 赤ちゃんから高齢者まで、やさしい病院をめざします。
2. 安全・安心・納得の医療を実践します。
3. 憲法を守り、安心して暮らせるまちづくりに貢献します。

基本方針

- 地域に根ざし、保健予防から在宅医療まで、無差別・平等の医療を実践します。
- 地域の中で、医療機関や事業所・施設との連携を強め、患者さんに信頼される良質で安全、安心できる医療を提供します。
- お互いに学び、成長し合える職場、病院づくりに努力します。
- 患者さんの立場に立ち、民主的な集団医療を実践できる医療人の養成をめざします。
- 安心して暮らせる地域をめざし、憲法と平和、環境を守る取り組みをすすめます。